

第16回国土技術開発賞 募集中

～ハードからソフトまで、優れた新技術を国土交通大臣が表彰～

●最優秀賞50万円、優秀賞20万円、地域貢献技術賞20万円の賞金！

●応募期限：平成26年1月31日（金）～3月31日（月）【消印有効】

●応募要領はこちら→ JICE ホームページ <http://www.jice.or.jp/>

[お問い合わせ先] 国土技術開発賞事務局（国土技術研究センター） TEL:03-4519-5005

●主催：（一財）国土技術研究センター（JICE）、（一財）沿岸技術研究センター（CDIT）

●後援：国土交通省

●協賛：（一財）日本建設情報総合センター、（一財）先端建設技術センター、（一財）港湾空港総合技術センター

○国土技術開発賞とは

国土技術開発賞は、国土交通大臣が表彰する唯一の建設分野の技術開発賞です。

建設分野の技術開発者に対する研究開発意欲の高揚並びに建設技術水準の向上を目的として、優れた新技術とその技術開発者を表彰するものです。

第11回より、地域の中小建設業者、専門工業者等が、独自の建設技術を開発し、その活用・応用を通じて地域の課題解決に貢献した技術を対象に「地域貢献技術賞」を創設しました。

賞	件数	表彰者	応募者へ表彰	技術開発者へ表彰
最優秀賞	1件	国土交通大臣	表彰状・副賞(盾)	表彰状・副賞(賞金50万円/1技術)
優秀賞	3件程度	国土交通大臣	表彰状・副賞(盾)	表彰状・副賞(賞金20万円/1技術)
入賞	数件	選考委員会委員長	表彰状・副賞(盾)	表彰状
地域貢献技術賞	3件程度	国土交通大臣	表彰状・副賞(盾)	表彰状・副賞(賞金20万円/1技術)

○国土技術開発賞の対象

住宅・社会資本整備もしくは国土管理に係わる、調査・計測手法、計画・設計手法、施工技術、施工システム、維持管理手法（点検・診断技術、モニタリング技術を含む）、材料・製品、機械、電気・通信、伝統技術の応用などの広範に亘る技術で、近年に開発し、かつ実用に供された新技術を対象とします。

○過去の「国土技術開発賞」受賞技術（ものづくり日本大賞[※]も受賞）（JICE ホームページより抜粋）

- ・第15回国土技術開発賞 最優秀賞：ソイルセパレーター・マルチ工法
応募者：東亜建設工業（株）
技術概要：浚渫土砂、津波堆積物の分級・利用工法
- ・第14回国土技術開発賞 最優秀賞：URUP工法
（第5回ものづくり日本大賞内閣総理大臣賞（製造・技術開発部門）受賞）
応募者：（株）大林組
技術概要：地上発進・地上到達のシールド工法
- ・第14回国土技術開発賞 最優秀賞：テコレップシステム
（第5回ものづくり日本大賞内閣総理大臣賞（製造・生産プロセス部門）受賞）
応募者：大成建設（株）
技術概要：超高層建物における閉鎖型解体工法
- ・第12回国土技術開発賞 最優秀賞：ベル工法
（第4回ものづくり日本大賞内閣総理大臣賞（製造・生産プロセス部門）受賞）
応募者：（株）エム・シー・エル・コーポレーション、川崎重工業（株）
技術概要：塩化ビニル管を用いた小口径・長距離・曲線推進工法

※ものづくり日本大賞

国土技術開発賞において最優秀賞並びに優秀賞に選ばれた技術は、平成27年度に表彰が予定されている「ものづくり日本大賞（2年に1回開催）」における内閣総理大臣賞の候補として、国土交通省が設置する選考有識者会議へ推薦する技術となります。内閣総理大臣賞の候補となる部門は、次のとおりです。

- ①製造・生産プロセス部門 ②製品・技術開発部門 ③伝統技術の応用部門